



平成29年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年2月3日

上場取引所 東

上場会社名 キックマン株式会社

コード番号 2801 URL <https://www.kikkoman.com/jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 堀切 功章

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 コーポレートコミュニケーション部長 (氏名) 臼井 一起

TEL 03-5521-5811

四半期報告書提出予定日 平成29年2月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第3四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第3四半期	301,777	△2.9	26,259	△3.1	25,653	△0.1	22,390	31.1
28年3月期第3四半期	310,643	11.7	27,099	32.8	25,676	29.3	17,074	27.5

(注) 包括利益 29年3月期第3四半期 25,418百万円 (25.7%) 28年3月期第3四半期 20,219百万円 (△42.4%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第3四半期	115.92	—
28年3月期第3四半期	87.58	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年3月期第3四半期	358,421	244,146	66.9
28年3月期	365,671	225,675	61.2

(参考) 自己資本 29年3月期第3四半期 239,889百万円 28年3月期 223,684百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	0.00	—	32.00	32.00
29年3月期	—	16.00	—	—	—
29年3月期(予想)	—	—	—	16.00	32.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	393,000	△3.8	31,500	△3.4	30,000	△3.3	24,000	20.2	124.26

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有
新規 1社 (社名) 統万珍極食品有限公司、除外 1社 (社名)

(注)詳細は、添付資料 5ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 (1)当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動」をご覧ください。

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料 5ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 (2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

- (4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
② 期末自己株式数
③ 期中平均株式数(四半期累計)

29年3月期3Q	210,383,202 株	28年3月期	210,383,202 株
29年3月期3Q	17,244,569 株	28年3月期	17,560,687 株
29年3月期3Q	193,146,382 株	28年3月期3Q	194,953,814 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対するレビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料 5ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(四半期決算補足説明資料の入手方法)

第3四半期決算補足説明資料は、TDnetで本日開示するとともに、当社ウェブサイトにも掲載しています。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	5
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	5
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	5
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	5
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	5
(3) 追加情報	5
3. 四半期連結財務諸表	6
(1) 四半期連結貸借対照表	6
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	8
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	8
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	9
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期における世界経済は、米国や欧州で回復が続いているものの、中国をはじめとする新興国の減速で、全体としては成長がやや鈍化しております。一方、日本経済も、回復ペースは緩やかにとどまっております。

このような状況下における、当社グループの売上は、国内については、しょうゆが順調に推移し、飲料も前年同期を上回ったものの、食品、酒類が前年同期を下回り、食料品製造・販売事業全体では前年同期を下回りました。海外については、円高による為替換算の影響を受けましたが、食料品製造・販売及び食料品卸売事業ともに順調に推移し、現地通貨ベースで前年同期の売上を上回りました。

その結果、当第3四半期の連結業績は次の通りとなりました。

<連結業績>

(単位:百万円, %)

区 分	前年同四半期		当第3四半期		対前年同四半期			為替差	為替差除	
	27年4月1日～ 27年12月31日		28年4月1日～ 28年12月31日		金 額	%	売上 比差		金 額	%
	金 額	売上比	金 額	売上比						
売 上 高	310,643	100.0	301,777	100.0	△8,866	97.1	—	△20,518	11,651	103.8
営 業 利 益	27,099	8.7	26,259	8.7	△840	96.9	△0.0	△2,284	1,443	105.3
経 常 利 益	25,676	8.3	25,653	8.5	△22	99.9	0.2	△2,063	2,040	107.9
親会社株主に帰属 する四半期純利益	17,074	5.5	22,390	7.4	5,315	131.1	1.9	△1,401	6,716	139.3
USD	121.49		107.88		△13.61					
EUR	133.67		119.13		△14.54					

<報告セグメント>

(単位:百万円, %)

区 分	前年同四半期		当第3四半期		対前年同四半期			為替差	為替差除		
	27年4月1日～ 27年12月31日		28年4月1日～ 28年12月31日		金 額	%	売上 比差		金 額	%	
	金 額	売上比	金 額	売上比							
国内 食料品製造 ・販売	売 上 高	130,093	100.0	129,144	100.0	△949	99.3	—	—	△949	99.3
	営業利益	6,392	4.9	7,775	6.0	1,382	121.6	1.1	—	1,382	121.6
国内 その他	売 上 高	15,926	100.0	16,066	100.0	139	100.9	—	—	139	100.9
	営業利益	1,325	8.3	1,038	6.5	△287	78.3	△1.8	—	△287	78.3
海外 食料品製造 ・販売	売 上 高	63,708	100.0	59,345	100.0	△4,362	93.2	—	△7,060	2,697	104.2
	営業利益	12,454	19.5	12,165	20.5	△289	97.7	1.0	△1,485	1,196	109.6
海外 食料品卸売	売 上 高	119,876	100.0	116,149	100.0	△3,726	96.9	—	△14,379	10,653	108.9
	営業利益	6,134	5.1	5,564	4.8	△569	90.7	△0.3	△617	48	100.8
調整額	売 上 高	△18,961	100.0	△18,929	100.0	32	—	—	921	△889	—
	営業利益	792	—	△284	—	△1,077	—	—	△180	△897	—
四半期連結 損益計算書 計上額	売 上 高	310,643	100.0	301,777	100.0	△8,866	97.1	—	△20,518	11,651	103.8
	営業利益	27,099	8.7	26,259	8.7	△840	96.9	△0.0	△2,284	1,443	105.3
USD	121.49		107.88		△13.61						
EUR	133.67		119.13		△14.54						

各報告セグメントの状況は次の通りであります。

【国内】

国内における売上の概要は次の通りであります。

(国内 食料品製造・販売事業)

当事業は、しょうゆ部門、つゆ・たれ・デルモンテ調味料等の食品部門、豆乳飲料・デルモンテ飲料等の飲料部門、みりん・ワイン等の酒類部門からなり、国内において当該商品の製造・販売を手がけております。各部門の売上の概要は次の通りであります。

■しょうゆ部門

しょうゆは、家庭用分野では「いつでも新鮮」シリーズが「新鮮な生しょうゆのおいしさ」、「鮮度維持」、「使いやすい」という付加価値が市場に浸透し、商品ラインアップ、店頭販促やテレビ広告も強化した結果、順調に拡大を続けており、部門全体で数量、金額ともに前年同期を上回りました。

■食品部門

つゆ類は、家庭用分野では、「だししっかり減塩つゆ」、「いつでも新鮮贅沢白だし」等の高付加価値品が売上に寄与しましたが、主力の「本つゆ」のリニューアルにともなう価格体系変更による売上減もあり、つゆ類全体としては前年同期を下回りました。たれ類は、主力商品である「わが家は焼肉屋さん」で「ジワっと辛い旨辛だれ」等の商品ラインアップの追加もあり堅調に推移したことにより、たれ類全体として前年同期を上回りました。「うちのごはん」は、「和のごちそう煮」シリーズ等の新商品によるプロモーションやテレビ広告、店頭販促活動を行いました。前年同期をわずかに下回りました。デルモンテ調味料は、「リコピンリッチ」等の高付加価値品を中心に主力のトマトケチャップが伸長し、前年同期を上回りました。この結果、部門全体としては、つゆ類の売上減が影響し、前年同期の売上を下回りました。

■飲料部門

豆乳飲料は、健康志向の高まりを背景に、特定保健用食品の商品が伸長しました。また、飲用だけでなくレシピ本を活用し料理用として訴求する等、テレビや雑誌等の各メディアと連携を図りながら、市場拡大につながる販促活動を実施し、前年同期の売上を上回りました。

デルモンテ飲料は、主力のトマトジュースが前年同期を上回り、ギフトや果汁飲料もキャンペーン等の販促活動により売上を伸ばしたものの、野菜ジュースが前年同期の売上を下回り、デルモンテ飲料全体として前年同期の売上を下回りました。この結果、部門全体としては、前年同期の売上を上回りました。

■酒類部門

本みりんは、「米麴こだわり仕込み本みりん」、料理酒は「国産米こだわり仕込み料理の清酒」等の高付加価値品は引き続き順調に推移しましたが、一方でギフトや加工・業務用が振るわず、本みりん全体として前年同期を下回りました。国産ワインは、伊勢志摩サミットに採用された「甲州酵母の泡」等の日本ワインが引き続き順調に推移しましたが、前年同期並となりました。この結果、部門全体としては、前年同期の売上を下回りました。

以上の結果、国内 食料品製造・販売事業の売上高は1,291億4千4百万円（前年同期比99.3%）、営業利益は77億7千5百万円（前年同期比121.6%）と減収増益となりました。

(国内 その他事業)

当事業は、臨床診断薬・衛生検査薬・加工用酵素、ヒアルロン酸等の化成品等の製造・販売、不動産賃貸及び運送事業、グループ会社内への間接業務の提供等を行っております。

臨床診断薬や衛生検査薬、運送事業は前年同期の売上を上回りました。この結果、部門全体としては、前年同期の売上を上回りました。

この結果、国内 その他事業の売上高は160億6千6百万円（前年同期比100.9%）、営業利益は10億3千8百万円（前年同期比78.3%）と、増収減益となりました。

【海外】

海外における売上の概要は次の通りであります。

(海外 食料品製造・販売事業)

当事業は、しょうゆ部門、デルモンテ部門、海外における健康食品等のその他食料品部門からなり、海外において当該商品の製造・販売を手がけております。各部門の売上の概要は次の通りであります。

■しょうゆ部門

北米市場においては、家庭用分野では、主力商品であるしょうゆに加え、しょうゆをベースとした調味料等の拡充に引き続き力を入れ、当社のブランド力を生かした事業展開を行ってまいりました。また、加工・業務用分野では顧客のニーズに合わせたきめ細かな対応を行い、両分野とも順調に推移いたしました。この結果、現地通貨ベースでは前年同期の売上を上回りました。

欧州市場においては、重点市場であるドイツ、フランス等で堅調に売上を伸ばし、現地通貨ベースでは前年同期の売上を上回りました。

アジア・オセアニア市場においては、主要国のひとつであるタイの自粛ムードの影響等により、現地通貨ベースではわずかに前年同期の売上を下回りました。

この結果、部門全体では為替換算の影響により、前年同期の売上を下回ったものの、現地通貨ベースでは前年同期の売上を上回りました。

■デルモンテ部門

当部門は、アジア・オセアニア地域で、フルーツ缶詰、コーン製品、トマトケチャップ等を製造・販売しております。

天候不順の影響による干ばつからフィリピン産フルーツ缶詰の供給が大幅に不足し、主要市場である香港、中国をはじめとする全市場に影響し、前年同期の売上を下回りました。

■その他食料品部門

当部門は、主に北米地域において、健康食品を製造・販売しております。

一般店舗ルート、医師ルート向けの売上が好調に推移したことから、前年同期の売上を上回りました。

以上の結果、海外 食料品製造・販売事業の売上高は593億4千5百万円（前年同期比93.2%）、営業利益は121億6千5百万円（前年同期比97.7%）と、減収減益となりました。

(海外 食料品卸売事業)

当事業は、国内外において、東洋食品等を仕入れ、販売しております。

北米ではアジア系マーケットにとどまらず、ローカルマーケットへのさらなる浸透を進め、現地通貨ベースでは売上を伸ばしました。また、欧州、アジア・オセアニアでは引き続き市場が拡大しており、各地域で売上は順調に推移いたしました。この結果、現地通貨ベースでは前年同期の売上を上回りました。

この結果、海外 食料品卸売事業の売上高は1,161億4千9百万円（前年同期比96.9%）、営業利益は55億6千4百万円（前年同期比90.7%）と、減収減益となりました。

以上の結果、当第3四半期の連結業績は、売上高は3,017億7千7百万円（前年同期比97.1%）、営業利益は262億5千9百万円（前年同期比96.9%）、経常利益は256億5千3百万円（前年同期比99.9%）、親会社株主に帰属する四半期純利益は223億9千万円（前年同期比131.1%）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は、1,634億3千7百万円となり、前連結会計年度末に比べ171億4千3百万円増加いたしました。これは主に、受取手形及び売掛金、その他の流動資産が増加したことによるものであります。固定資産は1,949億8千4百万円となり、前連結会計年度末に比べ243億9千2百万円減少いたしました。これは主に、投資有価証券が減少したことによるものであります。

この結果、総資産は、3,584億2千1百万円となり、前連結会計年度末に比べ72億4千9百万円減少いたしました。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における流動負債は、521億1千8百万円となり、前連結会計年度末に比べ54億4千9百万円減少いたしました。これは主に、短期借入金、未払金が減少したことによるものであります。固定負債は、621億5千7百万円となり、前連結会計年度末に比べ202億7千万円減少いたしました。これは主に、社債が減少したことによるものであります。

この結果、負債の部は1,142億7千5百万円となり、前連結会計年度末に比べ257億1千9百万円減少いたしました。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産の部は、2,441億4千6百万円となり、前連結会計年度末に比べ184億7千万円増加いたしました。これは主に、利益剰余金が増加したためであります。

この結果、自己資本比率は66.9%（前連結会計年度末は61.2%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績につきましては、最近の平成29年3月期第2四半期決算短信（平成28年11月1日発表）により開示を行った業績予想から変更はありません。なお、業績等に影響を与える事業等のリスクについては、最近の有価証券報告書（平成28年6月23日提出）により開示を行った内容から重要な変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動

連結（新規） 統万珍極食品有限公司
（実質支配力基準により関連会社（持分法非適用会社）より異動）

特定子会社以外の子会社の異動

連結（新規） JFC(S) PTE. LTD. (重要性の観点により非連結子会社から連結子会社へ異動)
PT. KIKKOMAN AKUFOOD INDONESIA (新規設立)
（除外） キッコーマンデイリー(株) (キッコーマン飲料(株)と合併)

持分法適用関連会社の異動

持分法（除外） 理研ビタミン(株)他15社 (株式の売却)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(3) 追加情報

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」（企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日）を第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	36,260	35,619
受取手形及び売掛金	52,010	61,203
有価証券	269	1,160
商品及び製品	31,986	33,060
仕掛品	11,562	10,576
原材料及び貯蔵品	4,909	4,713
繰延税金資産	3,746	6,012
その他	6,034	11,606
貸倒引当金	△485	△513
流動資産合計	146,294	163,437
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	43,072	42,922
機械装置及び運搬具(純額)	33,645	33,573
土地	22,312	22,416
リース資産(純額)	57	111
建設仮勘定	2,046	2,717
その他(純額)	3,817	3,857
有形固定資産合計	104,951	105,600
無形固定資産		
のれん	11,275	10,192
その他	5,289	5,674
無形固定資産合計	16,564	15,867
投資その他の資産		
投資有価証券	86,109	63,903
長期貸付金	920	882
退職給付に係る資産	4,629	5,060
繰延税金資産	760	545
その他	6,206	3,893
貸倒引当金	△765	△768
投資その他の資産合計	97,860	73,516
固定資産合計	219,376	194,984
資産合計	365,671	358,421

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	20,279	21,127
短期借入金	6,871	4,331
リース債務	51	48
未払金	18,048	15,787
未払法人税等	2,975	2,923
賞与引当金	2,312	772
役員賞与引当金	105	73
その他	6,922	7,054
流動負債合計	57,567	52,118
固定負債		
社債	50,000	30,000
長期借入金	9,300	11,300
リース債務	58	58
繰延税金負債	9,728	7,892
役員退職慰労引当金	796	779
環境対策引当金	457	404
退職給付に係る負債	5,236	4,894
その他	6,849	6,826
固定負債合計	82,427	62,157
負債合計	139,995	114,275
純資産の部		
株主資本		
資本金	11,599	11,599
資本剰余金	13,912	13,914
利益剰余金	208,035	221,194
自己株式	△30,833	△30,582
株主資本合計	202,713	216,125
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	18,728	20,750
繰延ヘッジ損益	△14	12
為替換算調整勘定	5,203	5,495
退職給付に係る調整累計額	△2,947	△2,495
その他の包括利益累計額合計	20,970	23,763
非支配株主持分	1,991	4,256
純資産合計	225,675	244,146
負債純資産合計	365,671	358,421

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)
売上高	310,643	301,777
売上原価	187,252	181,403
売上総利益	123,390	120,373
販売費及び一般管理費	96,291	94,114
営業利益	27,099	26,259
営業外収益		
受取利息	87	99
受取配当金	710	1,315
持分法による投資利益	878	143
受取賃貸料	505	533
デリバティブ評価益	112	1,506
その他	896	1,289
営業外収益合計	3,189	4,888
営業外費用		
支払利息	803	642
為替差損	202	1,447
その他	3,606	3,403
営業外費用合計	4,613	5,493
経常利益	25,676	25,653
特別利益		
有形固定資産売却益	15	7
投資有価証券売却益	—	164
特別利益合計	15	171
特別損失		
固定資産除却損	176	—
投資有価証券評価損	28	—
関係会社株式売却損	—	377
ゴルフ会員権評価損	1	—
社債償還損	—	432
退職特別加算金	13	—
特別損失合計	219	809
税金等調整前四半期純利益	25,472	25,015
法人税等	8,191	2,453
四半期純利益	17,280	22,561
非支配株主に帰属する四半期純利益	205	171
親会社株主に帰属する四半期純利益	17,074	22,390

(四半期連結包括利益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日)
四半期純利益	17,280	22,561
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	3,446	2,832
繰延ヘッジ損益	△31	34
為替換算調整勘定	△447	840
退職給付に係る調整額	368	442
持分法適用会社に対する持分相当額	△397	△1,293
その他の包括利益合計	2,939	2,856
四半期包括利益	20,219	25,418
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	20,028	25,330
非支配株主に係る四半期包括利益	190	87

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期連結累計期間(自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	国内 食料品製 造・販売	国内 その他	海外 食料品製 造・販売	海外 食料品 卸売	計		
売上高							
外部顧客への売上高	129,128	5,926	55,973	119,614	310,643	—	310,643
セグメント間の内部 売上高又は振替高	964	10,000	7,734	261	18,961	(18,961)	—
計	130,093	15,926	63,708	119,876	329,605	(18,961)	310,643
セグメント利益	6,392	1,325	12,454	6,134	26,307	792	27,099

(注) 1. セグメント利益の調整額 792百万円は、主に全社費用配賦差額であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	国内 食料品製 造・販売	国内 その他	海外 食料品製 造・販売	海外 食料品 卸売	計		
売上高							
外部顧客への売上高	128,126	5,919	51,829	115,902	301,777	—	301,777
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,018	10,146	7,516	247	18,929	(18,929)	—
計	129,144	16,066	59,345	116,149	320,706	(18,929)	301,777
セグメント利益	7,775	1,038	12,165	5,564	26,543	(284)	26,259

(注) 1. セグメント利益の調整額 △284百万円は、主に全社費用配賦差額であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

補足説明資料

2017年（平成29年）3月期 第3四半期決算

キッコーマン株式会社

目次

項目	ページ
I. 主要な連結経営指標等	1
II. 当期の業績	
1. 連結範囲・為替レート	2
2. 連結業績	3
3. 国内 連結業績	4
4. 海外 連結業績	5
5. 営業外収支・特別損益	6
6. 連結貸借対照表	7

- ・資料中の業績予想については作成時点における経済環境を前提に作成しており、実際の業績は様々な予期せざる要因により、これらの業績予想とは異なる結果となる可能性があります。

I. 主要な連結経営指標等

連結決算業績			2014.9第2	2015.9第2	2016.9第2	2015.3	2016.3	2017.3		
			実績	実績	実績	実績	実績	予想		
売	上	高	百万円	178,799	202,774	196,783	371,339	408,372	393,000	
	対前期伸率		%	6.2	13.4	△ 3.0	8.2	10.0	△ 3.8	
営	業	利	益	百万円	12,296	16,939	16,944	25,370	31,500	
(営	業	利	益	率)	%	6.9	8.4	8.6
	対前期伸率		%	△ 2.9	37.8	0.0	6.4	28.5	△ 3.4	
経	常	利	益	百万円	11,743	15,957	16,435	24,364	31,029	
(経	常	利	益	率)	%	6.6	7.9	8.4
	対前期伸率		%	4.1	35.9	3.0	7.4	27.4	△ 3.3	
親会社株主に	帰属する	四半期(当期)	純利益	百万円	7,785	10,485	16,013	15,382	19,964	
(親会社株主に	帰属する	四半期(当期)	純利益率)	%	4.4	5.2	8.1	4.1	4.9	
	対前期伸率		%	8.8	34.7	52.7	22.5	29.8	20.2	
1株	当	た	り	純	資	産	額	円	-	
1株	当	た	り	四	半	期	(当	期)	
潜	在	株	式	調	整	後		円	-	
1株	当	た	り	四	半	期	(当	期)	
1株	当	た	り	年	間	配	当	金	円	
配	当	性	向	(連	結)		%	-	
純	自	己	資	産	額	百万円	213,673	237,983	219,112	
自	己	資	産	額	百万円	211,858	236,003	217,179	236,508	
自	己	資	産	額	百万円	360,478	377,960	332,946	378,766	
D	/	E	レ	シ	才	率	%	58.8	62.4	
純	自	己	資	産	配	当	率	%	41.6	
自	己	資	産	本	利	益	率	%	-	
自	己	資	産	本	利	益	率	%	3.7	
四	半	期	末	(期	末)	株	価	円	
株	価	収	益	率	倍					
営	活	動	に	よ	る	C	F	百万円	12,787	
投	資	活	動	に	よ	る	C	F	百万円	
財	務	活	動	に	よ	る	C	F	百万円	
現	金	及	び	現	金	同	等	物	の	
フ	リ	ー	Ｃ	Ｆ	高	百	万	円	26,149	
1	株	当	た	り	フ	リ	ー	Ｃ	Ｆ	
									円	
有	利	子	負	債	百万円	88,099	73,155	50,147	73,299	
設	備	投	資	額	百万円	6,336	7,448	4,435	13,087	
(う	ち	有	形	固	定	資	産	額	
減	価	償	却	額	百万円	5,707	7,052	4,132	11,761	
(う	ち	有	形	固	定	資	産	額	
研	究	開	発	費	百万円	6,043	5,871	5,952	12,901	
金	融	収	支	費	百万円	5,609	5,410	5,461	12,026	
為	替	レ	ー	ト	(USD	期	中	平	
従	期	末	発	行	済	株	式	数	人	
									千株	

- (注) 1. 売上高に消費税等は含まれておりません。
 2. フリーCF (キャッシュ・フロー) = 営業活動によるCF - 固定資産取得による支出 + 固定資産売却による収入
 3. 有利子負債は連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としております。
 4. 金融収支 = 受取利息 + 受取配当 - 支払利息
 5. 自己資本 = 純資産の部合計 - 新株予約権 - 非支配株主持分
 6. D/Eレシオ = (借入金等 + 社債) / 自己資本
 7. 期末発行済株式数は、自己株式を除いております。
 8. 減価償却費にのれん償却費は含まれておりません。
 9. 2014.9第2実績から2015.3実績については、従来の当期純利益は親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益、(当期純利益率)は(親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益率)と表示しております。
 10. 直近の年間、第2四半期累計の連結経営指標を掲載しております。

Ⅱ. 当期の業績

1. 連結範囲・為替レート

【連結範囲】

対前年同期

	16年12月 実績	15年12月 実績	増減	摘要
連結 子会社	53	49	4	+ JFC (S) PTE. LTD. + 統万珍極食品有限公司 + KTA-GLOBO CO., LTD. + KTA (THAILAND) CO., LTD. + PT. KIKKOMAN AKUFOOD INDONESIA - キッコーマンデイリー(株)
持分法	3	19	△ 16	- 理研ビタミン(株) 他15社

対前期

	16年12月 実績	16年3月 実績	増減	摘要
連結 子会社	53	51	2	+ JFC (S) PTE. LTD. + 統万珍極食品有限公司 + PT. KIKKOMAN AKUFOOD INDONESIA - キッコーマンデイリー(株)
持分法	3	19	△ 16	- 理研ビタミン(株) 他15社

【為替レート】

	16年12月実績		15年12月実績		比較			
	期中平均 (16.4-16.12)	期末 (16.12)	期中平均 (15.4-15.12)	期末 (15.12)	期中平均	%	期末	%
USD	107.88	116.49	121.49	120.61	△ 13.61	88.8	△ 4.12	96.6
EUR	119.13	122.70	133.67	131.77	△ 14.54	89.1	△ 9.07	93.1
SGD	78.36	80.63	87.93	85.39	△ 9.57	89.1	△ 4.76	94.4
AUD	80.74	84.36	89.95	87.92	△ 9.21	89.8	△ 3.56	96.0

2. 連結業績

売上高

単位：百万円

		16年12月実績	15年12月実績	増減	%	為替差除 増減	%
国内	しょうゆ	39,059	38,218	840	102.2	840	102.2
	食品	44,515	46,423	△ 1,908	95.9	△ 1,908	95.9
	(うち しょうゆ関連調味料)	27,771	30,346	△ 2,574	91.5	△ 2,574	91.5
	飲料	35,400	35,109	290	100.8	290	100.8
	(うち 豆乳飲料)	24,024	23,389	634	102.7	634	102.7
	酒類	10,304	10,471	△ 167	98.4	△ 167	98.4
	セグメント間取引	△ 134	△ 130	△ 4	-	△ 4	-
	食料品製造・販売	129,144	130,093	△ 949	99.3	△ 949	99.3
	その他	16,066	15,926	139	100.9	139	100.9
	セグメント間取引	△ 9,158	△ 9,125	△ 33	-	△ 33	-
計	136,051	136,894	△ 843	99.4	△ 843	99.4	
海外	しょうゆ	46,479	49,644	△ 3,164	93.6	2,502	105.0
	デルモンテ	3,665	4,479	△ 813	81.8	△ 342	92.4
	その他食料品	9,200	9,584	△ 384	96.0	537	105.6
	食料品製造・販売	59,345	63,708	△ 4,362	93.2	2,697	104.2
	卸売	116,149	119,876	△ 3,726	96.9	10,653	108.9
	セグメント間取引	△ 7,757	△ 7,990	232	-	△ 689	-
	計	167,738	175,594	△ 7,856	95.5	12,661	107.2
キッコーマン(持株会社)	10,113	10,580	△ 467	95.6	△ 467	95.6	
セグメント間取引	△ 12,126	△ 12,426	300	-	300	-	
連結計	301,777	310,643	△ 8,866	97.1	11,651	103.8	

営業利益

		16年12月実績	15年12月実績	増減	%	為替差除 増減	%
国内	食料品製造・販売	7,775	6,392	1,382	121.6	1,382	121.6
	その他	1,038	1,325	△ 287	78.3	△ 287	78.3
	計	8,839	7,746	1,093	114.1	1,093	114.1
海外	食料品製造・販売	12,165	12,454	△ 289	97.7	1,196	109.6
	卸売	5,564	6,134	△ 569	90.7	48	100.8
	計	17,592	18,389	△ 796	95.7	1,295	107.0
キッコーマン(持株会社)	2,153	3,503	△ 1,349	61.5	△ 1,349	61.5	
セグメント間取引	△ 2,326	△ 2,539	212	-	404	-	
連結計	26,259	27,099	△ 840	96.9	1,443	105.3	
経常利益		25,653	25,676	△ 22	99.9	2,040	107.9
税金等調整前四半期純利益		25,015	25,472	△ 457	98.2	1,625	106.4
親会社株主に帰属する四半期純利益		22,390	17,074	5,315	131.1	6,716	139.3

3. 国内 連結業績

売上高

単位：百万円

		16年12月実績	15年12月実績	増減	%	為替差除増減	%
国内	しょうゆ	39,059	38,218	840	102.2	840	102.2
	食品	44,515	46,423	△ 1,908	95.9	△ 1,908	95.9
	(うち しょうゆ関連調味料)	27,771	30,346	△ 2,574	91.5	△ 2,574	91.5
	飲料	35,400	35,109	290	100.8	290	100.8
	(うち 豆乳飲料)	24,024	23,389	634	102.7	634	102.7
	酒類	10,304	10,471	△ 167	98.4	△ 167	98.4
	セグメント間取引	△ 134	△ 130	△ 4	-	△ 4	-
	食料品製造・販売	129,144	130,093	△ 949	99.3	△ 949	99.3
	その他	16,066	15,926	139	100.9	139	100.9
	セグメント間取引	△ 9,158	△ 9,125	△ 33	-	△ 33	-
	計	136,051	136,894	△ 843	99.4	△ 843	99.4

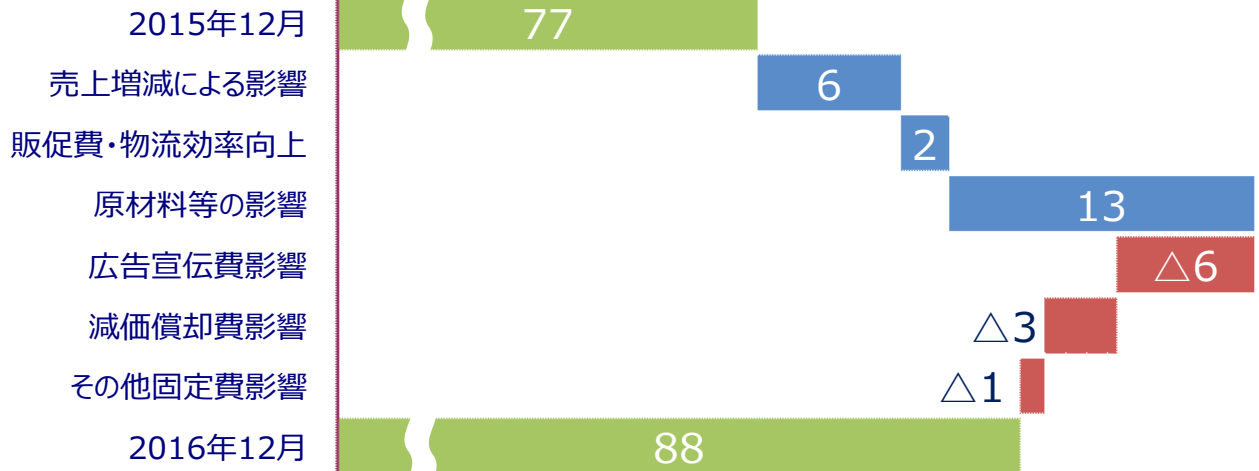
営業利益

		16年12月実績	15年12月実績	増減	%	為替差除増減	%
国内	食料品製造・販売	7,775	6,392	1,382	121.6	1,382	121.6
	その他	1,038	1,325	△ 287	78.3	△ 287	78.3
	計	8,839	7,746	1,093	114.1	1,093	114.1

要因分析

営業利益増減の主な要因（単位：億円）

国内 +11億円



4. 海外 連結業績

売上高

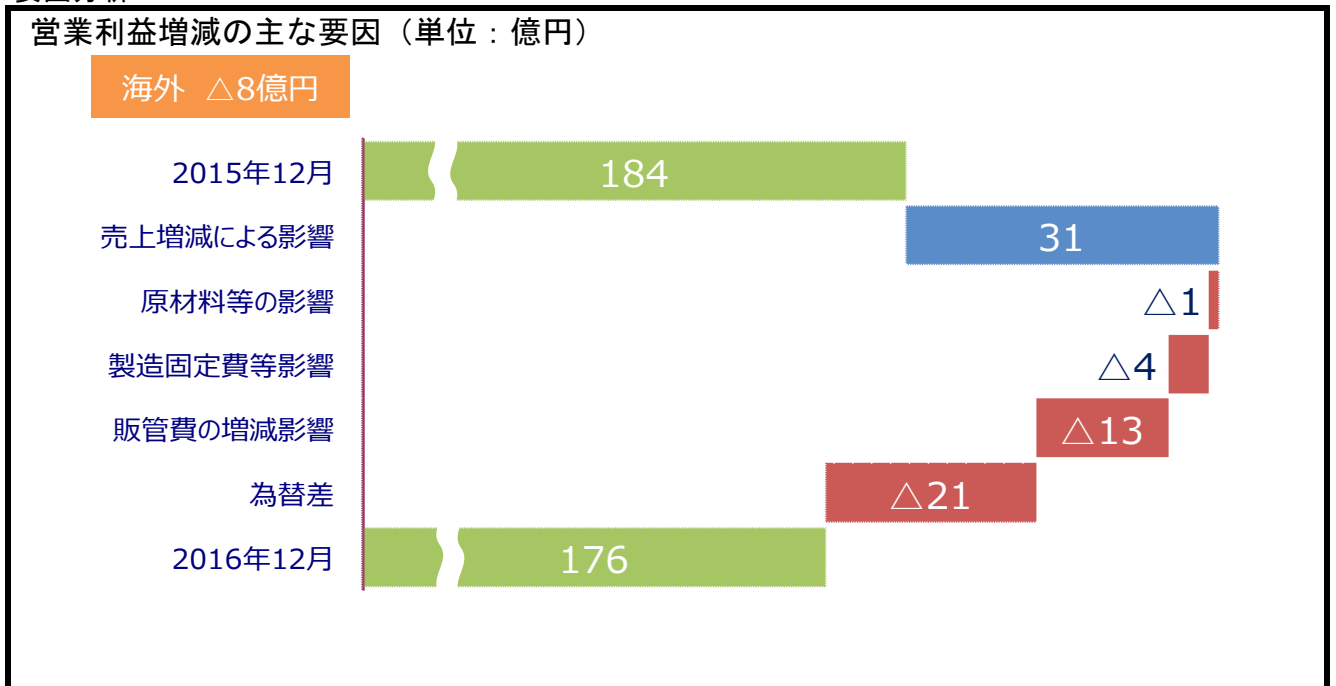
単位：百万円

			16年12月実績	15年12月実績	増減	%	為替差除増減	%
海外	北米	しょうゆ	31,980	33,984	△ 2,003	94.1	2,030	106.0
		その他食料品	9,200	9,584	△ 384	96.0	537	105.6
		食料品製造・販売	41,181	43,569	△ 2,387	94.5	2,568	105.9
		卸売	89,717	95,719	△ 6,002	93.7	5,412	105.7
		セグメント間取引	△ 5,637	△ 6,006	368	-	△ 342	-
		計	125,261	133,282	△ 8,021	94.0	7,638	105.7
	欧州	食料品製造・販売	7,531	7,959	△ 427	94.6	491	106.2
		卸売	10,594	11,003	△ 408	96.3	1,409	112.8
		セグメント間取引	△ 1,246	△ 1,202	△ 44	-	△ 196	-
		計	16,880	17,760	△ 880	95.0	1,705	109.6
	亜豪州	しょうゆ	6,569	7,522	△ 952	87.3	△ 110	98.5
		デルモンテ	3,665	4,479	△ 813	81.8	△ 342	92.4
		食料品製造・販売	10,235	12,001	△ 1,766	85.3	△ 453	96.2
		卸売	10,845	10,055	789	107.9	2,040	120.3
		セグメント間取引	△ 185	△ 137	△ 47	-	△ 69	-
		計	20,895	21,919	△ 1,024	95.3	1,517	106.9
	その他		26,872	25,372	1,500	105.9	1,500	105.9
	セグメント間取引		△ 22,170	△ 22,739	568	-	299	-
	計		167,738	175,594	△ 7,856	95.5	12,661	107.2

営業利益

			16年12月実績	15年12月実績	増減	%	為替差除増減	%
海外	北米	食料品製造・販売	8,462	8,605	△ 142	98.3	933	110.8
		卸売	3,935	4,432	△ 496	88.8	8	100.2
		計	12,261	12,853	△ 591	95.4	982	107.6
	欧州	食料品製造・販売	2,064	1,906	158	108.3	405	121.2
		卸売	453	546	△ 92	83.1	△ 16	97.0
		計	2,512	2,433	79	103.2	396	116.3
	亜豪州	食料品製造・販売	1,297	1,543	△ 245	84.1	△ 83	94.6
		卸売	303	368	△ 64	82.5	△ 27	92.4
		計	1,602	1,914	△ 312	83.7	△ 113	94.1
	その他		1,184	1,154	30	102.6	30	102.6
	計		17,592	18,389	△ 796	95.7	1,295	107.0

要因分析



5. 営業外収支・特別損益

【連結計】

単位：百万円

	16年12月実績	15年12月実績	増減	%	為替差除 増減	%
営業利益	26,259	27,099	△ 840	96.9	1,443	105.3
金融収支・受取配当	772	△ 6	779	-	784	-
持分法投資損益	143	878	△ 735	16.3	△ 738	15.9
雑益・雑損	△ 1,521	△ 2,294	773	-	550	-
営業外損益計	△ 605	△ 1,423	817	-	597	-
経常利益	25,653	25,676	△ 22	99.9	2,040	107.9
有形固定資産売却益	7	15	△ 8		△ 8	
投資有価証券売却益	164	-	164		183	
特別利益計	171	15	156	-	175	-
固定資産除却損	-	176	△ 176		△ 176	
投資有価証券評価損	-	28	△ 28		△ 28	
関係会社株式売却損	377	-	377		377	
ゴルフ会員権評価損	-	1	△ 1		△ 1	
社債償還損	432	-	432		432	
退職特別加算金	-	13	△ 13		△ 13	
特別損失計	809	219	590	369.0	590	369.0
特別損益計	△ 637	△ 203	△ 434	-	△ 415	-
税金等調整前四半期純利益	25,015	25,472	△ 457	98.2	1,625	106.4
法人税等	2,453	8,191	△ 5,738	29.9	△ 5,073	38.1
四半期純利益	22,561	17,280	5,281	130.6	6,698	138.8
非支配株主に帰属する四半期純利益	171	205	△ 33	83.5	△ 18	91.0
親会社株主に帰属する四半期純利益	22,390	17,074	5,315	131.1	6,716	139.3

6. 連結貸借対照表

2016年12月末（対2016年3月末）

総資産	=	358,421	△ 7,249	
				(単位：百万円)
		為替影響	△ 2,047	USD 116.49 +3.81 EUR 122.70 △5.00
		実質差異	△ 5,202	
流動資産		+18,244	負債	△ 25,617
現金及び預金		△354	有利子負債	△ 20,539
受取手形・売掛金		+9,269	支払手形・買掛金・未払金	△ 1,338
たな卸資産		+318	未払法人税等	△ 28
繰延税金資産		+2,227	退職給付に係る負債	△ 385
その他		+6,784	繰延税金負債	△ 1,898
固定資産		△ 23,446	その他	△ 1,429
有形固定資産		+1,028	純資産	+20,415
無形固定資産		△ 221	利益剰余金	+14,424
（のれん		△ 910)	有価証券評価差額金	+2,020
投資その他		△ 24,253	為替換算調整勘定	+885
（投資有価証券		△ 22,181)	非支配株主持分	+2,305
（繰延税金資産		△ 211)	その他	+781